

テーマ名

「製品企画力高度化支援事業-NIKAWA-の紹介 年輪材の価値を伝えるテーブルの開発」

(概要)

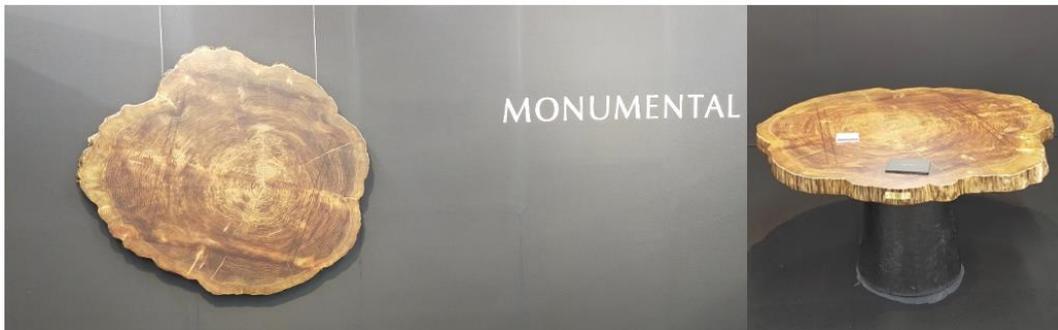
福岡県では、県内の家具・装備品製造業の製品企画力向上を支援する、家具ブランド力向上支援事業「製品企画力高度化支援事業-NIKAWA-」を実施しています。この事業は県内家具・装備品メーカーの製品企画から製品化までを一貫して総合的にサポートします。本事業の内容を令和3年度に参加した株式会社ウエキ産業の成果と共にご紹介します。

(企業発表者) 株式会社ウエキ産業 会長 植木 正明

(公設試発表者) 福岡県工業技術センター インテリア研究所 主任技師 隈本 あゆみ

1. 成果品（製品）紹介

本事業では、平成30年度から毎年3社の企業を支援し、これまで14社の製品企画を支援しました。以下は令和3年度に参加した株式会社ウエキ産業が本事業で開発した製品「MONUMENTAL」です。



輪切りにした地際材

本事業で開発した製品

2. 開発背景（テーマとの出会い、人との出会い等）、苦労話など

福岡県内の家具製造業は、箱物家具を主力製品として大川地区を中心に成長してきましたが、生活スタイルの変化や、安価な輸入品等との価格競争の激化により、事業所数、製造品出荷額共に10年前と比べ減少しています。このような中、県内家具製造業者が厳しい競争を勝ち抜いていくためには、付加価値の高い製品を創出し企業のブランド価値を高める必要があります。このような背景のもと、平成30年度より、各企業のブランドの基幹となる製品の創出や、製品企画を行う力を強化させることで、戦略的な製品開発ができる活力ある企業の育成を図ることを目的とした本事業を実施することとしました。

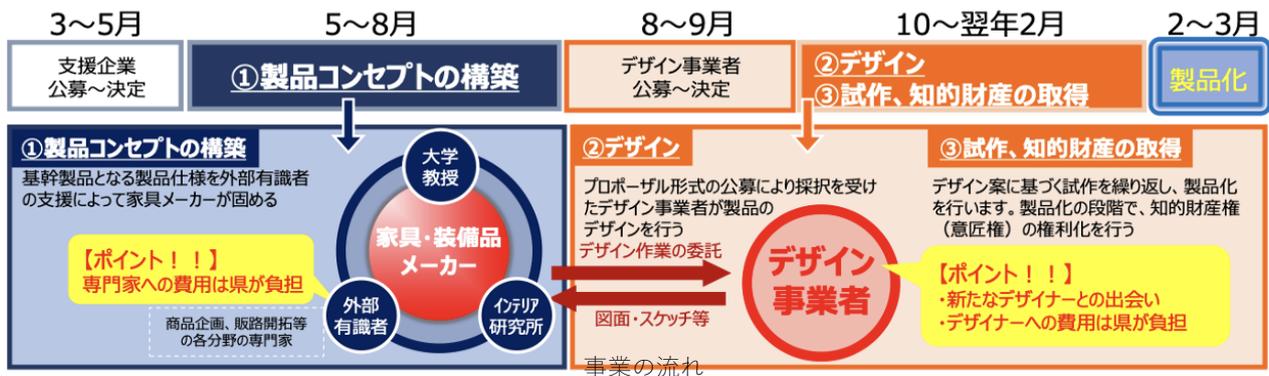
令和3年度に参加した株式会社ウエキ産業は、原木を調達し、製材した木材を家具メーカーへ販売する製材業社ですが、建具や別注家具の製造にも取り組んでいます。製材業を営む中で、林地残材として大量に放置されているスギの地際材（樹木の根に近い部分）に注目しました。輪切りにした地際材を乾燥する際に割れが生じる、という課題をインテリア研究所との技術開発で解決することができたため、その技術を活かし、本事業では家具材料への利用が難しかった輪切りの地際材を天板としたテーブルの開発に取り組みました。



地際材

3. 製品化までのプロセス、体制など

本事業は製品コンセプトの構築から製品化までを1年をかけて支援します。本事業に参加した企業は、九州産業大学芸術学部の青木幹太教授、インテリア研究所をはじめとした各専門分野の有識者で構成された製品開発グループの意見を取り入れながら、「製品コンセプトの構築」を行います（図中の①）。続いて、構築した製品コンセプトを具現化するため、プロポーザル形式の公募によって選定されたデザイン事業者が「デザイン」作業を担います（図中の②）。そのデザインを基に参加企業が試作品の製作を行い、試作



品の検証を重ねることによって機能や意匠を洗練させていき製品化へと導きます（図中の③）。

令和3年度に参加した株式会社ウエキ産業は、「年輪材の価値を感じることができるテーブルの開発」という製品コンセプトを構築し、デザイン事業者の公募を行った結果、KUBO DESIGNSTUDIO（福岡県）が提案した、様々な直径の地際年輪材にフィットするテーブル「monumental（モニュメンタル）シリーズ」を採択、KUBO DESIGNSTUDIO がデザイン業務を請け負うこととなりました。

4. 製品化、販売に成功したポイント

本事業では、開発した製品の意匠を保護し、後発の模倣品を排除することで参加企業の収益を確保することを目的として、意匠の権利化を行います。

令和3年度に参加した株式会社ウエキ産業も意匠権出願中です。本事業で開発した製品は、大川展示会「大川夏の彩展 2022」（2022年7月）に出展しました。そこで、“形も大きさも違う世界でたった一つの国産年輪材を使った家具



年輪数が刻印されたプレート

ブランド「MONUMENTAL」をお披露目し、大径年輪材をそのまま使用した天板や年輪数が刻印されたプレートから「年輪材の価値を感じることができる」と来場者からの大きな反響がありました。

5. 今後の展開、波及効果など

本事業は開始から5年目を迎え、事業から福岡デザインアワード金賞を受賞する製品が誕生するなど、事業が実を結び始めています。令和3年度に参加した株式会社ウエキ産業の国産年輪材を使った家具ブランド「MONUMENTAL」は、意匠権を獲得した後、海外展開を視野に入れながら、まずは国内の一枚板マーケットへの参入・定着を目指します。

発表者紹介（企業）

株式会社ウエキ産業
会長 植木 正明

デザインの力を求めているも、資金力の乏しい中小企業はデザイン料が払えないためデザイナーに依頼ができません。そんな中小企業にこの事業はぴったりだと思えます。

発表者紹介（公設試）

福岡県工業技術センター
主任技師 隈本 あゆみ

ウエキ産業さんの事例は、割れの問題解決から展示会出展まで、弊所で支援した好例となりました。今後も技術開発から製品化まで完結できる支援を目指していきます。

企業情報

- 名称：株式会社ウエキ産業
- 代表者：取締役社長 植木 啓能
- 創業：昭和28年10月
- 資本金：2,000万円
- 従業者数：20名
- 所在地：〒831-0042 福岡県大川市大字九網 357-1
- TEL：0944-88-3388
- FAX：0944-86-5810
- URL：<https://uekisangyo.com/>
- 主力商品
 - ・木材事業：製材/乾燥/集成パネル
 - ・建材事業：内装材/造作/建具/家具